



# 池雪だより

10月号 大田区立池雪小学校  
令和7年10月1日発行

校長 尾上 健二

<https://www.ota-school.ed.jp/chisetsu-es/>

## 「意欲を持続するには」

副校長 鈴木 広宣

本校では、児童一人一人が主体的に学習に取り組むことができるよう、分かる授業、学ぶ楽しさが味わえる授業を目指して全教員で日々取り組んでいます。児童が意欲を継続させ、主体的に取り組めるようにしたいと願っています。では、どうしたら意欲をもって主体的に取り組ませることができのか、これは本校に限らず、どの学校においても永遠のテーマと言えます。内閣府の調査では、ここ数年、児童の「自己肯定感の低さ」が指摘されています。また、「自分なんて...」という自己肯定感の低さが、意欲の低下にもつながっているとも言われています。大人になると『諦めなければ道は開ける』ということを様々な経験を通して実感することができます。しかし、まだ経験の少ない児童にとっては実感することが難しく、「よし、がんばるぞ！」とはなかなかならないようです。

多くのプロスポーツ選手に関わるメンタルトレーナーの清水利生氏は、著書の中で、『自己肯定感を高めるポイント』を2つ挙げています。①スマールステップの目標を立てる。②その目標は「結果」ではなく、「行動」にする。「～になりたい」「～できるようにしたい」と大きな夢や目標をもつことは大切です。しかし、夢や目標が大きければ大きいほど、実現するための努力は長期になることは間違ありません。だからこそ、意欲が持続するように、「スマールステップの目標」によって『達成感を味わう機会』を増やし、たとえ結果が出なくても『自分はやり切った』と思えるように「行動」を目標に設定することを清水氏は勧めています。

「自分との約束」を決め、嫌なことから逃げない自分になれた時、自然と自己肯定感が高まり、どんなことにもチャレンジしようという意欲が生まれてきます。そんな思考ができるように、これからも児童を励ましていきたいと思います。また、夢をもてなくて困っている児童には、生活の中で感情が動く瞬間や、夢を見付けるきっかけとなる環境を作りたいと考えています。

＜講師着任のお知らせ＞

5、6年生の家庭科を10月より指導する講師が着任いたしました。植木美穂教諭です。どうぞよろしくお願いいたします。

SC訪問日 ★森下先生 ☆河村先生



スタディ・  
フェスティバル  
4年

日	曜	行 事 予 定	
1	水	都民の日 雪中職場体験 食品ロス出前授業(5年) 補習(3年) 移動動物園(1年)	
2	木	雪中職場体験 薬物乱用防止教室(6年)	★
3	金	学校公開日始(◆月曜時間割、クラブ⑧) 雪中職場体験	
4	土	学校公開日終(◆水曜時間割)	
5	日		
6	月	振替休業日	
7	火	朝読書	☆
8	水	◆特別時程 補習(5年 1、2組)	
9	木	児童集会 避難訓練(二次避難)	★
10	金	B時程 安全指導日	
11	土		
12	日		
13	月	スポーツの日 とうぶ移動教室(6年)始	
14	火	朝読書 B時程 給食試食会(PTA)	☆
15	水	開校記念日 ◆月曜時間割 とうぶ移動教室(6年)終 補習(5年 3、4、5組)	
16	木	6年振替休業日	★
17	金	B時程 体育朝会(高)	
18	土		
19	日		
20	月	全校朝会 クラブ⑨ 教育実習始(～11/8)	
21	火	◆特別時程 生活科お仕事体験(1年)	
22	水	音楽(低)広報(高)集会 ◆木曜時間割 生活科お仕事体験(1年)	☆
23	木	◆水曜時間割 補習(6年 1、2、3組)	★
24	金	体育朝会(中) 社会科見学(5年)	
25	土		
26	日		
27	月	全校朝会 委員会⑥	
28	火	朝読書 B時程 生活科見学(1年)	☆
29	水	音楽(高)広報(低)集会 生活科見学(2年) 補習(6年 4、5組) 学年だより 11月号配信日	
30	木		
31	金	体育朝会(低)	

# 10月の生活目標

## 「自分の仕事に責任をもとう」

生活指導部 下里 彩香

学校では、役割分担をして様々な仕事をしています。各学級では当番・係活動、清掃や給食当番を行っています。また、高学年は、委員会活動で学校全体のために仕事をしています。どれも集団で生活をするのにはなくてはならないものです。

「責任をもつ」とは、言われなくとも進んでやり遂げられる姿のことです。様々な経験をしたり、責任をもってやり遂げたりすることは、学校だけでなく社会に出て役に立つ大きな力になります。10月の生活目標を通して、進んで働くこどもたちの姿をたくさん見られることを期待しています。

ご家庭でもお手伝いをする機会があることだと思います。自分の働きが誰かのためになったり、「ありがとう」と言ってもらったりすると、より喜びにつながることでしょう。ぜひ、ご家庭でも家族の中での役割を学び、人の役に立つ喜びを味わわせてほしいと願っています。

## スタディフェスティバルについて

特別活動部 関 俊治

9月25日（木）にスタディフェスティバルが開催され、朝鮮第六初級学校の児童との交流も行いました。今年度は「池雪まつり」から内容を一新し、「学びの力、無限大」をスローガンに各学年が学習の面白さを発表する機会となりました。

スタディフェスティバルの計画や運営は代表委員会を中心に行い、当日は3年生以上の学年が創意工夫を凝らした出し物を考え、大いに盛り上りました。上級生は下級生の喜ぶ姿を見て、達成感を得ることができたようです。こどもたちが、協力すること、諦めずに取り組むことの大切さを知ることができ、素晴らしい行事となりました。

## 人権教育について

人権教育担当 木内 伸一

令和7年度も12月4日（木）～10日（水）は、人権・生命尊重週間になっています。

人権教育の目標は以下の3点です。

- (1)一人一人の子供が発達段階に応じ、人権の意義・内容・重要性について理解する。
- (2)自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようにする。
- (3)様々な場面や状況で具体的な態度や行動がとれるようになる。

大田区では人権週間に合わせて人権啓発作品展を開催します。大田区の小・中学校のこどもたちが作った、人権をテーマにした、標語やポスター、書写作品が大田区立池上会館1階展示ホールに展示されます。日程は、令和7年12月4日（木）から12月11日（木）までです。

ぜひ足を運んでみてください。

それに合わせて、今年度も、池雪小でも人権啓発作品展を行う予定です。こどもたちの作品を楽しみにしていてください。

池雪小では学校生活全体を通して人権教育に取り組んでいます。御家庭でも、お子さんの思いやりのある言葉や行動が見られたときは、ぜひ誉めてください。御家庭と学校が協力し合い、こどもたちの人権感覚を高めていけるよう、ご協力お願いいたします。

## 3年生の様子

学年主任 金子 善江

「おはようございます」と元気に挨拶してくれます。昨日あったことや、今日の楽しみなことを友達や担任に話したくて、朝からどの教室にもぎやかです。6時間授業や新しい教科にもすっかり慣れ、生き生きと活動している元気な様子のこどもたちです。

先日の大雨の時は、一人一人は不安でいっぱいだったと思いますが、社会科の学習を生かし、「池雪小学校は高い所にあるから大丈夫だよ。」と声を掛け合っていました。後日、1学期の社会科見学でお世話になった東急ストアが大きな被害にあっていることが分かると、「大丈夫かなあ。」と、とても心配していました。

自分でしっかり考えたり分かった時の喜びが増したりする時期です。友達と協力することも増え、友達と学ぶ楽しさや協力してできた時の達成感を味わうこともあります。そんな体験を積み重ね、増え成長していくよう、これからも指導していきます。